

令和5年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号: 8月19日(土)①

担当部局・担当課名: 土木部港湾課

事業名	海王丸保存活用事業(公開事業・錬成事業分)	評価結果	抜本的改善
-----	-----------------------	------	-------

事業レビューにおいて発言のあった主な意見

【委員の意見】

- ・競争が足りない結果、事業内容が前例踏襲になり過ぎている。
- ・目標を大きく立て、それを達成するために戦略をもって工夫するべき。
- ・船を県が買い上げて、委託事業として実施すべき。
- ・事業の経済効果のデータをとるべき。
- ・補助要綱がなく、県が事業計画を査定する過程も不透明であるため、手続きの透明性を確保する仕組みが必要。
- ・県内各大学や高校で海王丸についての寄附講義を行い、そこでボランティア参加を呼び掛けてはどうか。

【県民評価者の意見】

- ・委託事業にするか、補助要綱を策定すべき。
- ・競争がなく、効果的な事業を実施する構造になっていないため、仕様の指定や補助条件の厳格化を検討してもよいのではないか。
- ・ボランティア募集、イベント実施にあたり、SNS等を活用して幅広い年代の人へ周知するべき。

県民評価者の評価シートによる評価

県民評価者総数	20
---------	----

評価区分 (考え方)	行政の関与 不要 (-)	役割分担 見直し (船の所有者・管理体制 の変更)	抜本的改善 (補助・委託等事業の 仕組みの見直し)	一部改善 (経費節減・情報公開 等部分的な見直し)	現行どおり ・拡充
	0	1	14	5	0
県民 評価者 の 主な コメ ント	【抜本的改善】 ・ボランティア募集をSNSやインターネットで見たことがない。養成講座を増やすより、まず幅広い年代の人から認知してもらう必要がある。 ・総帆展帆をボランティアのイベントとして考えるのであれば、“船舶オタク”のような人を増やす方法を考えるべき。 ・ボランティアに参加したくなるインセンティブを設けるべき。 ・ボランティア募集チラシは各市町村の広報に入れて配布した方がよい。 ・事業目的を、青少年育成ではなく観光(賑わい創出)とするべき。 ・イベントを大人も楽しめるものや集客できるものへ考え直した方がよい。 ・委託事業とするか、補助事業のままであれば補助要綱を策定できないか。 ・競争がない等の点において、事業が効果的な構造になっていない。				
	上記 以外	【役割分担見直し】 ・財団が主体となって実施し、県は補助的な役割に留まるべき。 【一部改善】 ・ボランティアの募集方法や養成訓練実施回数に改善が必要。			

【参考】委員による評価

委員総数	4
------	---

評価区分 (考え方)	行政の関与 不要	役割分担 見直し	抜本的改善	一部改善	現行どおり ・拡充
	0	1	3	0	0